

【一問一答方式】

順位	氏 名	内 容
1	森重 明美	<ol style="list-style-type: none"><li>1 防災対策検証と次への備え<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 被災者への主な支援制度</li><li>(2) ボランティア活動及び避難所の対策</li><li>(3) 被災体験は防災計画等に今後どう活かされるのか</li><li>(4) 市の災害被害額等について</li></ol></li> <li>2 熱中症対策について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 要望の多い学校のエアコン設置</li><li>(2) 高齢者等への注意喚起について</li></ol></li> <li>3 がん対策について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 小児がん検診の取組み</li><li>(2) がんとの共生時代 アピアランスケア</li></ol></li></ol>

【一問一答方式】

順位	氏 名	内 容
2	岸本 隆雄	<p>1 公共施設で「稼ぐ」時代へ (1) ゆーぱーく光のマネジメントについて (2) 公共施設マネジメントの観点から、冠山総合公園の現状と課題は。</p> <p>2 民間との連携 P F I 制度の活用を望む (1) 本市の P F I 制度の活用状況は？</p>

【一問一答方式】

順位	氏 名	内 容
3	田邊 学	<p>1 平成30年7月豪雨災害について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 災害救助法の適用について</li><li>(2) 土砂災害危険箇所について</li><li>(3) 島田川及び西の河原川の水害について</li><li>(4) 災害等廃棄物処理事業について</li><li>(5) 農地・農業施設の復旧について</li><li>(6) 中小企業・小規模企業の復旧について</li></ul>

【一問一答方式】

順位	氏 名	内 容
4	萬谷 竹彦	<p>1 平成30年7月豪雨災害について</p> <p>(1) 被災状況の全容</p> <p>(2) 一連の避難指示等、防災対応の状況</p> <p>(3) 災害からの復興に向けて</p> <p>ア 母なる川「島田川」のこれからの整備</p> <p>イ 被災者生活再建支援法の適用について</p> <p>ウ 市民からの要望への対応</p> <p>エ 国・県への支援の拡充を求める光市の取り組み</p> <p>2 学校教育について</p> <p>(1) いじめ・不登校等の現状とこれからの取り組み</p> <p>(2) 就学学校変更・区域外就学を含めた中学校の部活動のあり方</p> <p>3 光駅を中心とした都市計画の取り組み、都市計画道路の整備について</p> <p>(1) 光駅周辺地区の整備の現状とこれから</p> <p>(2) 瀬戸風線の現状とこれから</p>

【一問一答方式】

順位	氏 名	内 容
5	森戸 芳史	<p>1 安心・安全のデザイン 減災まちづくり</p> <p>(1) 被害状況や被害総額、寄付金、義援金、見舞金等の現状</p> <p>(2) 中山川ダムと豪雨災害の関連性</p> <p>(3) 島田川の越水対策とハザードマップについて</p> <p>(4) 治山、砂防、森林の適正管理など土砂災害防止対策</p> <p>(5) 深山浄苑の立地や、し尿処理費用負担</p> <p>(6) コミュニティセンターや消防機庫の立地について</p> <p>(7) 農林業者の被災と支援</p> <p>(8) 商店・事業所等の被災と支援</p> <p>(9) 光・下松間道路について</p> <p>(10) みなし仮設住宅について</p> <p>(11) 自治体間の連携について</p> <p>(12) 財政運営への影響</p> <p>2 児童虐待が全国で最多の13万件。児童虐待や社会的養護の現状</p> <p>(1) 周南児童相談所の現場から見えてくるもの</p> <p>ア 児童虐待の増加と相談内容の複雑化によるマンパワー不足と、求められる専門性</p> <p>イ 虐待の発見と通知</p> <p>ウ 里親制度の積極的周知と支援</p> <p>エ 周南児童相談所との連携</p>

【一問一答方式】

順位	氏 名	内 容
6	河村 龍男	<p>1 平成30年7月豪雨災害の検証と今後の対策について</p> <p>(1) 被害対応マニュアルを作り、市役所だけでなく市民にも配布していただきたい。</p> <p>(2) 以前より防災無線が聞こえないとの指摘がありましたが今後の対応策は。一方、広報カーでの巡回が有効であったとの地域の声がありましたが今後の対応は。</p> <p>(3) 備蓄品はどのようにして使用されたか。</p> <p>(4) このたびの避難所運営では、学校に大変お世話になりましたが、避難所開設に当たってどのような協議がなされたのか。</p> <p>(5) 浅江懸山のがけ崩れについて</p> <p>ア JR山陽本線の光下松間は、がけ崩れが過去から再三発生していましたが、防止に向け山全体の点検はどのようにされていたのか。鉄道復旧の優先は理解できるが、市の関わりがあまりに薄いのではないか。どのような協議をされてきましたか。</p> <p>イ し尿処理場への費用は1km以上の道程で燃料換算すると、どの程度かかっているのか。</p> <p>(6) 三井6・8丁目は、区画整理により多くの住宅が建設される等の効果が認められるが今回被災してしまったことを踏まえ</p> <p>ア ゆーぱーく光は被災していないが、建設するにあたり違う基準があったのか。</p> <p>イ 区画整理地は県の優良宅地と認識しているが、ゆーぱーく光との相違点は？</p> <p>ウ 川土手は従前の農業振興地域の高さのままであるが、かさ上げの必要があったのでは？</p> <p>(7) 地域では中山川ダムの放流が越水原因の一つではとの声もあるが、実際どうであったのか。毎年、中山川ダムの維持管理等に700万円以上繰出しているが組合がないのなら協議会などが必要では。</p> <p>(8) 災害時は市民部が相談窓口を設置する事となっているがどのような状況であったのか。災害対策本部設置による災害そのものへの対応はもちろん、相談窓口を設置し、土・</p>

順位	氏 名	内 容
		<p>日曜日でも市民に対応する必要があったのではないか。</p> <p>(9) 災害確認作業での市民への説明は一定基準の説明が必要と思われるが、職員の研修状況は？</p> <p>(10) 避難所では周囲の状況が判らず不安を覚えたと聞きます。避難所で、市と地域が連携して情報提供し、不安を解消してはどうか。</p> <p>(11) 浅江の虹ヶ浜や木園地区が大雨で冠水しましたが雨水下水の排水対策は。</p> <p>(12) 側溝汚泥処理と赤線青線の復旧について</p> <p>(13) ボランティアの受け入れについて</p> <p>2 クリーン光大作戦中止による雑草対策について</p> <p>(1) クリーン光大作戦が延期の末、中止となり、結果、雑草が繁茂しています。地域で過ごしやすい快適な環境が求められますが何か対策は。</p>

【一問一答方式】

順位	氏名	内容
7	土橋 啓義	<p>1 生活保護制度について</p> <p>(1) 生活保護法には健康で文化的な生活水準を維持することができるものでなければならないとある。最低限度の健康水準、文化水準、生活水準とは何か具体的説明を求める</p> <p>(2) 生活保護制度の充実について問う</p>

【一問一答方式】

順位	氏 名	内 容
8	大田 敏司	<p>1 豪雨災害を振り返ってこの教訓をどう活かすか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 災害における熱中症対策について</li> <li>(2) 災害関連情報システムの再構築について</li> <li>(3) 気象予報士等の活用について</li> <li>(4) 水防団とは？ 災害時の役割と消防団との相違について</li> <li>(5) 大和地域の裏山の崩壊などの対策について</li> </ul> <p>2 病院の諸課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 光総合病院の新築について</li> </ul>

【一問一答方式】

順位	氏 名	内 容
9	田中 陽三	<p>1 新電力導入効果で小中学校にエアコン整備を            (1) 新電力導入のその後            (2) 小中学校へのエアコン整備について                ア 国の動向を受けて方針変更はあるか                イ エアコン整備の必要性と整備試算</p> <p>2 光の海は宝の海だ            (1) 室積海岸、虹ヶ浜海岸の過去・現在・未来                ア 今年の海水浴シーズンを振り返って                イ 海水浴場周辺の適正管理と利活用                ウ 海ゴミへの対応</p> <p>3 災害ボランティアの力を未来にどうつなぐか            (1) 光市災害ボランティアセンター開設から運営                を振り返って</p>

【一問一答方式】

順位	氏 名	内 容
10	笹井 琢	<p>1 島田川・西の河原川・光井川等の河川管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成30年7月豪雨の被災箇所と復旧状況</li> <li>(2) 水門やポンプの操作</li> <li>(3) 国道横断部の河積確保</li> <li>(4) 河川敷内の葦や樹木</li> <li>(5) 河川敷の住民利活用</li> <li>(6) 河川整備計画の策定状況と進捗</li> </ul> <p>2 公共施設の指定管理者制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 公共施設の管理制度はどうあるべきか？</li> <li>(2) 管理者の公募方法と選考方法</li> <li>(3) 収入増加策と維持管理費低減策</li> </ul>

【一問一答方式】

順位	氏 名	内 容
11	仲山 哲男	<p>1 平成30年7月豪雨災害時の対応を振り返る</p> <p>(1) 避難行動及び避難所について振り返る</p> <p>ア 避難情報の発信のタイミング</p> <p>イ 指定避難所開設と運営</p> <p>ウ 要配慮者（避難困難者）の避難</p> <p>(2) 大規模災害への対応を振り返る</p> <p>ア 情報発信と情報収集の手段</p> <p>イ 災害ごみ及び集積所</p> <p>(3) 災害対応の体制を振り返る</p> <p>ア 職員の参集</p> <p>イ 非常時優先業務</p> <p>ウ 職員の健康管理</p> <p>2 地震災害に強い光市に向けて</p> <p>(1) 耐震改修促進計画の進捗</p> <p>ア 住宅の耐震改修</p> <p>イ 多数の者が利用する建築物等</p> <p>ウ 緊急輸送道路沿道建築物</p> <p>3 子どもたちの安全安心の確保に向けて</p> <p>(1) 危険なブロック構造物について</p> <p>(2) 天井等の落下防止対策について</p> <p>(3) 避難訓練について</p>